



芸術と組織行動科学[®]による開発
Human Capital Development

Behave

より善くを目的に

組織行動科学[®]

共に働らく喜びを

Organizational-Andragogy
smart creative management[®]

知識ではなく

経験した事実がスタート

相手の立場で 相手の役に立ち 共に善く働き学ぶ

Wellbehavior Create “Did it!”[®]

世界中の組織で働く人、それぞれの「できた」を増やし、互いに役立ち、共に生きる楽しさを創る

組織行動科学[®]の特長

Organizational-Andragogy

smart creative management[®]

学習の分類	目的	手段	教材
Pedagogy	指導を受け 再現する	知識の伝達 「教える」	共通の 教科
Andragogy	自ら現状を 良くする	思考の訓練 「考える」	各自の 状況

相手の立場で

※ Malcom S. Knowles の研究結果に
組織行動科学[®]の知見を加え作成

知識ではなく
経験した事実がスタート

Wellbehavior[®] Create “Did it!”[®]

 Request Co., Ltd.

約890社、日本で最も多く
大手から優良な中堅企業へ
組織行動科学[®]を導入

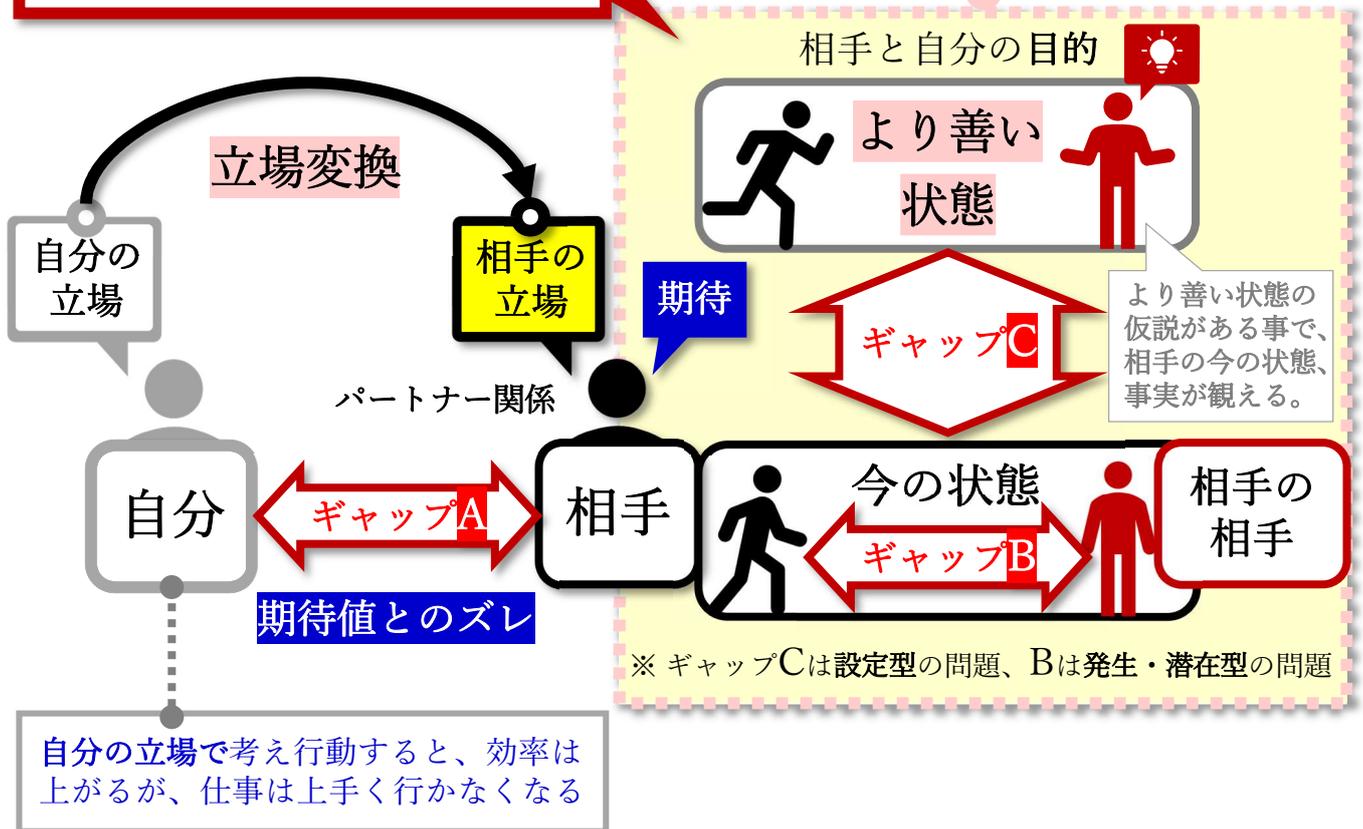
組織行動科学[®]の効果

Organizational-Andragogy

smart creative management[®]

相手の役に立つために、相手の立場で考え行動できる

仕事は相手の先にある何らかの
ギャップ=問題を解決する関わり



芸術と組織行動科学[®]による開発
smart creative management[®]

0 to 1

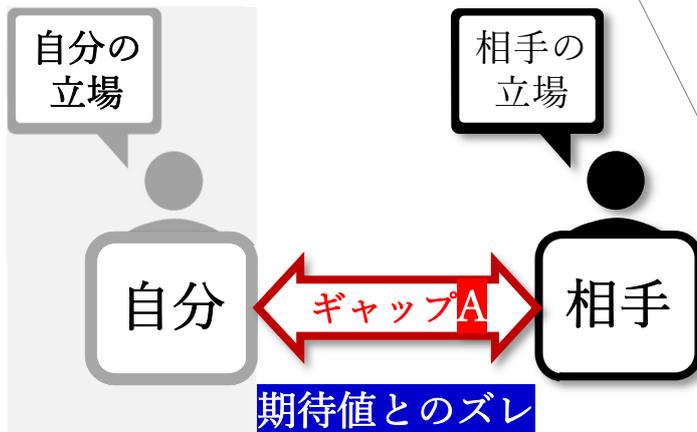
組織行動科学[®]の背景

Organizational-Andragogy

smart creative management[®]

なぜ、相手の立場で考え行動できないのか？

相手を知る動機が不足



今できない事を
できるようにしたい
欠乏動機はある

この動機を活用

組織の70%以上を占める人達の行動特性

- ・ **自分の立場**と自分の価値観から物事を考える
- ・ 仮説検証より知識と**正解**やハウツーを求める
- ・ 頭でわかったことは行動できると変換をする
- ・ できている、わかっている、知っていると
思う
- ・ 他者の事例を自分に置き換えて学習をしない
- ・ 上手く行ったやり方で**パターン処理**を続ける
- ・ 立ち止まらない、振返らない、関係づけない
(繋がり・流れではなく**点**で物事を捉え対処)
- ・ 叱られない必要最低限を見極めて
終わられる
- ・ 上手く行かない場合は、自動的に**他責**になる
(問題発生時に「自分は悪くない」と他責化)
- ・ **発言が上から**目線になりチームが機能しない
- ・ 上記のように行動していることに気づかない

※ 過去、組織行動科学[®]の導入で関わらせて
頂いた約332,000人の行動データより



0 to 1

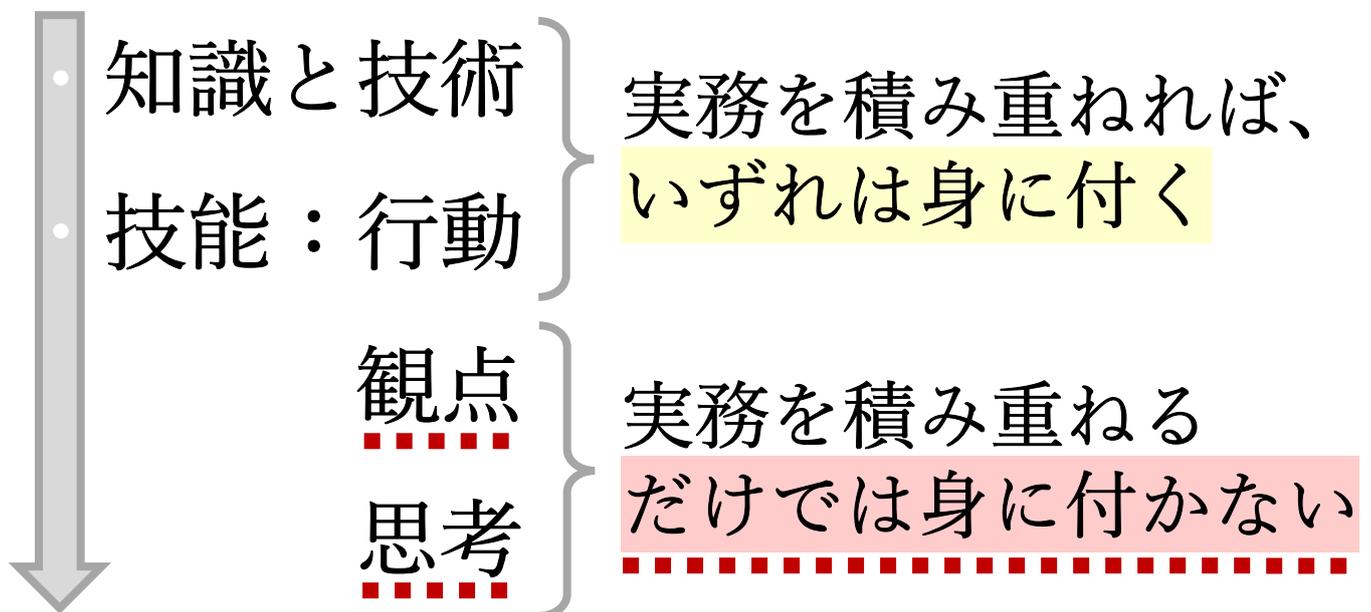
芸術と組織行動科学[®]による開発
smart creative management[®]

組織行動科学[®]の背景

Organizational-Andragogy

smart creative management[®]

実務の能力



相手の
立場で

自分で考え
行動できる

目に見えないため実務中に
観察することが極めて困難

そもそも、どうやる
のかがわからない

組織行動科学[®] research and development

Organizational-Andragogy
smart creative management[®]

人の行動（思考）を研究開発する弊社内機関

- smart creative management[®] 総合研究所
- XR HRD[®] (XR HRBP[®]) 研究センター AIAndragogy
- ABA Operations Research[®] センター MetaBehave[®]
- 公共行動研究室[®] Nudge Product[®]

Behavioral Artists[®]

Behavior engineer[®]

Behavior designer[®]

Behavior coach

Wellbehavior[®]

Create "Did it!"[®]

for Wellbeing



芸術と組織行動科学[®]による開発
smart creative management[®]

組織行動科学[®]

Hypothesis Generation

AI assistant

XR HRD[®] (XR HRBP[®]) 研究センター



Human Capital Development

No.1を維持継続するメーカーの人的資本の開発

[https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000094.000068315.html](https://prt看mes.jp/main/html/rd/p/000000094.000068315.html)



Management Mentors

self ai trainer for OJT

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000090.000068315.html>



The first step in BtoB sales

新人法人営業担当者向けの“行動”アドバイザー

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000091.000068315.html>



Construction SKILL Transfer

熟練の施工職人さんの技能を表出化し伝承する

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000092.000068315.html>



Empathy Trainer

仕事でより相手の役に立つ関係性を築くトレーナー

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000093.000068315.html>



公教育 組織行動科学[®] ナビゲーターAI

より善い公教育を共に創っていく実践を支援

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000096.000068315.html>

組織行動科学[®]

Organizational-Andragogy

smart creative management[®]

AI assistant

XR HRD[®] (XR HRBP[®])

研究センター

本生成AI “Hypothesis Generation”の使用目的：

相手の立場で考え行動するための「仮説生成」

に生成AIを使います。AIが生成した仮説は、

人間が行動し、経験を通じて検証します。

生成AIは既知の情報から能動的に推論する事が極めて得意です。人間が想定できない複数の仮説を作ってくれる。この機能を活かす。

動く前に仮説があることで、自分が知らない事すら知らない事実に気がつく事ができ、それが相手の役に立つパートナーシップの入口になる。



組織行動科学[®] 実践 AIアシスタント

人的資本経営を実現する実践仮説の生成を支援

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000095.000068315.html>

組織で能動的推論ができる人は、10%未満のできる人。残り90%は能動的推論、つまり、仮説想定を生成AIを使い訓練し、能動的推論ができる人を増やします。



Request Co., Ltd.

約890社、日本で最も多く
大手から優良な中堅企業へ
組織行動科学®を導入

〒160-0022

東京都新宿区新宿3丁目4番8号
京王フレンテ新宿3丁目4F

request@requestgroup.jp

代表取締役 甲畑智康

1. Behavioral Artists®
2. Behavior engineer®
3. Behavior designer®
4. Behavior coach

知識ではなく
経験した事実がスタート